

【目次】

- 1. 2015年度 活動報告
- 2. 2015年度 収支報告
- 3. 2016年度 活動計画
総括

1. 2015年度 活動報告

【ままもり主催イベント】

NO	時期	イベント名	参加者数	備考
①	5月(3日間)	木のおもちゃ広場	2000人	国土緑化推進機構 「緑と水の森林ファンド」 助成事業 (協力) NPO 東京おもちゃ美術館協力 イオンタウン守谷 市民活動支援センター
②	5月、7月、9月	お米づくり体験	100人(延べ)	子どもゆめ基金事業 守谷里山ネットワーク協力
③	8月	伝統芸能体験ワークショップ 能楽体験講座(夏休み企画)	120人(延べ)	子どもゆめ基金事業
④	7月、8月	おもしろ科学体験(夏休み企画)	150人	子どもゆめ基金事業
⑤	11月～2016/2月	楽しく学ぼう!キッズ工作・おもちゃの講座(大人向け講座)	120人(延べ)	子どもゆめ基金事業
⑥	通年(20回開催)	木のおもちゃ広場ミニ	400人(延べ)	子どもゆめ基金事業 ミナーデ イオンタウン守谷
⑦	7月	赤ちゃんとのふれあい講座	50名	県立守谷高校
⑧	11月	いいお産の日 2015	300名	守谷市公益助成金事業
⑨	9月～2016/3月	地域における防災知識・非常食知識・ネットワーク作り♪	100名	キリン・子育て応援事業
⑩	6月～2016/5月活動	楽しく子育て、お出かけ冊子発行	2000部	中央ろうきん助成プログラム
⑪	2016/2月	アートワークショップ体験講座	100名	子どもゆめ基金事業 ヨークベニマル守谷
⑫	2016/2月	赤ちゃんの柔らか抱き方講座	40名	守谷市公益助成金事業
⑬	2016年10月～3月	楽しく子育てワークショップ(県全地域・全8回)	320名	茨城県子ども家庭課 地域の子育て力アップのための提案型モデル支援事業
⑭	2016年10月～3月	木のおもちゃ工作ワークショップ(全4回)	400名	茨城県林政課 木育推進助成事業

【協力・出展イベント】

6月	出展	ようこそ守谷 ブース出展	全体参加者数 400名 ブース参加者数 30名	
6月、10月	協力	田んぼアートイベント 広報、イベントボランティア協力	参加者数 200名	主催：NPO 古瀬の自然と文化を守る会
9月	協力	茨城の素敵な木の家展覧会 木のおもちゃ広場	—	主催：茨城県産材普及促進協議会
2016/1月	協力	ひがし野 あわんとり 1月	—	

① 木のおもちゃ広場 国土緑化推進機構「緑と水の森林ファンド」 助成事業

未就園児を中心とした多数の親子に、普段はあまり遊ぶことができない沢山の自然素材のおもちゃで遊ぶ機会を提供することができ、自然素材（木）のおもちゃのすばらしさを伝えることができました。



② お米づくり体験

農業体験を通して、食育の大切さ、重要さ、自給自作することの意義、また里山の会メンバーや農家の方と一緒に活動することで、昔から伝わる知恵や生きる力というものを学び取ることができました。また、田の身近な生き物を観察し、里山を大切にしようとする思いや環境保全の大切さを学ぶことができました。普段ゆっくりできない親子の会話やふれあい・話し合い・協働を通し、親子のつながり・人とのつながりの大切さを感じることができました。



③ 伝統芸能体験ワークショップ 能楽体験講座(夏休み企画)

好奇心旺盛な参加者が多かったので皆継続的に通ってくれました。途中兄弟での参加で、3才のお子さんもチャレンジしてくれました。最後の発表会では、地域の区長さんや市議会議員さん、守谷市シティープロモーション、松並土地区画組合事務局の方など、地域の方にしっかりと見ていただきました。



④ おもしろ科学体験(夏休み企画)

子供達が自然に親しみ実験・観察等の直接体験活動を通して、未知のものを知る感動や自由な発想で様々な事を想像する事により、理科への興味・関心を高めることができました。夏休みの宿題にする子供もいました。



⑤ 楽しく学ぼう！キッズ工作・おもちゃの講座（大人向け講座）

今回の講座には子育て中のママと30年も守谷市で読み聞かせボランティアをされている団体シニアの方が参加してくれました。今回の参加を通して繋がった皆さんと今後も色々な形で子供達との交流できる機会が出来るそうです。



⑥ 木のおもちゃ広場ミニ

ぬくもり溢れる木のおもちゃに触れていただくことで、参加された方がゆっくりと楽しい時間を過ごすことができました。0歳の赤ちゃんから小学校低学年および保護者の方（パパ・ママ・じじ・ばば）と幅広い年代の方に楽しんでもらいました。0歳の赤ちゃんは木琴の音に耳を済ませたり、動くおもちゃに見いたり集中して遊んでくれました。年少さんから小学生のお子様はシンプルな積み木で自由な発想で造形を楽しむ姿がみられました。また、商業施設での開催では、子育て支援センターでは交流が難しい多世代（家族以外のおばあちゃんと0歳）が触れ合う機会がもてた点が非常に良かったです。誰もが気軽に楽しめる身近なおもちゃを通し、沢山の参加者の交流促進につながり、地域コミュニティの場としても機能しました。



⑦ 赤ちゃんとのふれあい講座

今後保育のお仕事に就くかもしれない高校生に赤ちゃんを抱く時に自分の体を痛めないコツや、赤ちゃんに心地よい抱っこをしてあげられる抱き方もお伝えできました。また、赤ちゃんを通じて高校生・ママ・先生と、普段の生活では接することの少ない世代間交流ができました。こうした世代を繋ぐ活動は、地域に住むみんなが子育てに関心を持ち、みんなで赤ちゃんを育てよう、子育てしているパパやママ達を見守り、応援しようという気持ちに繋がります。赤ちゃんを真ん中に、お互いが思いやる、助け合う気持ちになれる、ままもりらしい活動になりました。（余談）私たちも女子高時代を思い出しながらのイベントとなり、大変盛り上がりました（笑）。



⑧ いいお産の日 2015

3年目の開催ということで、イベントの予約・受付体制や進行についてスムーズにすることができました。地域の皆さんの力をお借りして、守谷の子育てをもっと盛り上げていこうと開催しているイベントですが、今年も「もりや小児科」の金子先生、そして初めて「お産の森いのちのもり産科婦人科篠崎医院」の副院長篠崎佳津代助産師、市内の助産師さん、栄養士の皆さんのお力をお借りして、より地域密着のイベントとすることができたと思います。



⑨ 地域における防災知識・非常食知識・ネットワーク作り♪

日本大震災から丸4年、また2015年度には隣の常総市の大水害が発生し、地震だけでなくさまざまな天災が本当に近くで発生することを実感しました。防災センターへの見学、常総市のママとの座談会や情報交換などを行い、子どもを抱えて災害を経験をしたママからさまざまな情報をお伺いし、自分たちの防災、避難について改めて見直しました。皆さんと情報共有したい内容についてはプログラム化し、地域の町内会の防災訓練でお話をさせていただきました。また防災に関する冊子の発行を行い、町内会などに配布しました。



東

⑩ 楽しく子育て、お出かけ冊子発行

これまで、ままもりでは自分達の経験を元にお母さん達が欲する情報冊子として①保育所・幼稚園ガイドブック②小児科・お産ガイドブックを6000部無償配布してきました。2015年度は、お出かけガイドブックを2000部、発行しました。制作にあたり、地元商工会とも積極的に連携し、地域活性化に繋がる活動ができました。

⑪ アートワークショップ体験講座

サーカスアーティストの金井ケイスケ氏のデモンストレーションを見ながら、参加者で楽しくカラダをうごかしてみました。参加者同士のコミュニケーションをはかりながらワークショップを体験しました。



⑫ 赤ちゃんの柔らかか抱き方講座

赤ちゃんや子どもへの普段からの何気ない抱っこの仕方やふれあい方で子どもの身体能力や脳の発達にまで影響するということを知り、驚き、日々の子供との接し方を改善していきたいという感想をおっしゃる保護者の方が多かったです。昔よりも身体能力が衰えているお子さんが多いと言われる現代です。多くの保護者に自分たちの日常に気づきを持っていただくことができたと思います。



⑬ 楽しく子育てワークショップ事業

茨城県の「地域の子育て力アップのための提案型モデル支援事業」のワークショップ事業を受託し、茨城県とともに事業を実施しました。行政からの受託事業は初めてでしたが、どのワークショップも大盛況で県担当者の方とも良好な信頼関係を築くことができました。今後もいろいろ連携をはかりながら子育て環境を整えたいと考えます。



2. 2015 年度 収支報告 収支報告書 (別紙参照)

3. 2016 年度 活動計画

時期	イベント名	参加予定	備考(助成金事業は予定)
5月～3月	ママが輝くまちプロジェクト ・拠点整備リーダー ・情報発信部リーダー	—	守谷市“地方創生加速化交付金事業”
4月～3月(20回開催)	木のおもちゃ広場ミニ	400人	子どもゆめ基金事業 ミナーデ イオンタウン守谷
5月(3日間)	木のおもちゃ広場	2000人	国土緑化推進機構 「緑と水の森林ファンド」助成事業 (協力) NPO 東京おもちゃ美術館協力 イオンタウン守谷 茨城県産材普及協議会
7月、9月	里山体験	50人	守谷里山ネットワーク協力
7月～2月	発達障がいの子の居場所づくり	120人	子どもゆめ基金事業
8月	キャンプ体験	50人	つくばねオートキャンプ場 子どもゆめ基金事業
8月	伝統芸能体験ワークショップ 能楽体験講座(夏休み企画)	120人	子どもゆめ基金事業
10月23日	いいお産の日 2015	300名	守谷市公益助成金事業
6月～2016/5月活動	地域がつながる拠点整備事業	—	中央ろうきん助成プログラム
2017/2月	赤ちゃんの柔らか抱き方講座	40名	守谷市公益助成金事業
2017/1月	東京おもちゃ美術館ツアー	40名	子どもゆめ基金事業

【総括】

2015年度は茨城県からの事業も受託でき、団体として実績が認められてきた事を実感するとともに、今後の事業の実施、事業の継続について、しっかりと責任をもって取り組むことを再度認識しました。

2016年度は、これまで継続してきた事業をより安定的に実施する仕組み、体制を強化した上で、守谷市から依頼のあった「地方創生加速化交付金」の事業である「ママが活躍する“まち”プロジェクト」のリーダー団体としてしっかり実績を残し、公益事業を受託できる団体として法人化を目指します。